



クローズアップ CLOSE UP

遊園地で夏の夜楽しむ

7月と8月の金曜にるなばあくで「るなばDEないと」を開催。夜間に開園し、たくさんの方でにぎわいました。影絵遊びやライトアップされた遊具など、昼間とは違う雰囲気になったるなばあく。キッチンカーやイベントで子どもも大人も楽しみました。



熱い声援に応え勝利

上毛新聞敷島球場で8月28日、埼玉西武ライオンズのホーム戦を開催。本市PRブースやところんも登場し、会場を盛り上げました。また、民間共創事業の一環として福祉施設などの子どもたちを招待。ファンと共に声援を送り、ホーム戦勝利に導きました。



体験で感じ将来考える

9月1日に前橋プラザ元気21で高校生を対象とした仕事体験イベント「ミライバシ2018～前橋のミライへの架け橋」を開催しました。多くの市内企業や団体が出展。訪れた高校生は実際の体験をとおりて仕事内容や魅力を学び、将来を考えるきっかけとなりました。

CITY WATCHING

いきいき まえばし人

市国際交流員
ジェイレン・コックスさん 24歳
住吉町一丁目



前橋で夢に近付くための一歩を

アメリカ出身のジェイレンさんは8月から本市の国際交流員として働いている。3歳のとき沖繩に住んでいたことがあり、小さい頃から日本に興味を持っていったそう。 「日本語を学びたいとずっと思っていました。姉が大学で学んでいたこともあり、私も大学で学び始めました。そうしたら面白くて、途中で専攻を日本語学へ変更しました」 学ぶうちに会話を上達させたいと思ったが実際に会話できる機会が少なく、日本への留学を決意した。

古事記が特に興味深かったです。会話も上達しましたし友人もできたので、帰国するのはとても悲しかったです。 帰国後も日本にまた行きたいという気持ちを持ち続け、2年後の今、大学卒業とともに本市に来ることになった。 ジェイレンさんは英語、日本語のほかに中国語とスペイン語も話せる。 「将来は通訳者や翻訳者になりたいです。でも今は社会に出たばかり。まずは社会人としてここで成長していきます」 行動力にあふれたジェイレンさん。本市でこれからの新たな活躍をしてくれるのか、とても楽しみです。

うまし! たのし! 前橋もぐもぐ隊



園農政課
☎ 027-898-5841

Vol.3 長ネギ

食べておいしい、知って楽しい旬な前橋産を、もぐもぐ隊員が紹介するこのコーナー。今回は、「長ネギ」をもぐもぐするため、農政課の多胡が粕川町女洲の高橋猛志さんの畑にお邪魔しました。

長ネギの旬といえば冬のイメージですが、高橋さんの農場では8月中旬から3月まで収穫が可能だそうです。粕川特産物直売所などで購入することができます。

長い期間楽しめる長ネギ。より一層、おいしい時季を迎えます。



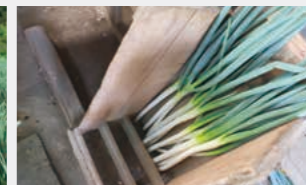
隊員の多胡に、笑顔で長ネギのことを教えてくれた高橋さん。



まずは長ネギ畑で収穫体験。立派な長ネギは想像以上に根を強く張り、抜くのにも力が必要です。折れないように、慎重に。



収穫した長ネギは高橋さんお手製の木箱の中へ。約70本を軽々持ち上げる高橋さん、力持ち!



根の切断と皮むきをします。この作業を経て、きれいになった長ネギが皆さんのもとに。



高橋さんおすすめの食べ方はすき焼き。他にも、薬味やねぎまなど、万能に楽しめるのが長ネギの魅力です。

すき焼きの味にも負けない甘みがおいしい!